

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	・入居者の認知症状の進行に伴い、おひとりおひとりへのより深い関わりや認知症ケアについて専門的な知識が必要となっている。	・認知症ケアへの意欲を高めると共に入居者おひとりおひとりへの関わりを深める。	・入居者との関わりや他の職員の対応において「心を動かされた事」の体験をユニットミーティングで発表する場をもち、職員同士がケアの方法や気持ちを共有し入居者との関わりを深める意識付けを行う。	12 ヶ月
2	49	・入居者によってはADLの低下に伴い外出が困難となり、外出頻度に差が生まれている。	・入居者おひとりおひとりの状態に合わせたかたちと頻度で定期的な外出の機会を設ける。	・外出スケジュール表を作成し、積極的に数人づつでも外にお連れし、定期的に外気に触れて頂く。	12 ヶ月
3	13	・入居者の重度化や状態変化に対応出来る知識や介護技術が必要となっている。	・職員の意欲に応じ知識や技術を習得できる機会を提供する。	・これまでの内部研修の充実に加え必要に合わせた外部講師の依頼や外部研修参加の充実を図る。 ・実践と結びつく具体的な内容に注視して研修に参加する。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。